

# 和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2011年第4号(週報)

2011年第4週(1月24日~1月30日)

## ◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

### — インフルエンザ : 患者報告数は今週も大きく増加、今後の動向に注意!! —

県全体の定点当たり患者報告数は、15.16人(前週:10.08人)と今週も大きく増加しました。

すべての保健所管内で患者報告数が増加しており、注意報レベル基準値を超えているのは、和歌山市、海南、岩出、橋本、湯浅、御坊、新宮保健所管内です。

国立感染症研究所感染症情報センターの発表によると、全国の第3週の定点当たり患者報告数も、26.41人(第2週:12.09人)と大きく増加しています。また、同センターの病原微生物検出情報(IASR)によると、2010年第36週~2011年第3週の期間に全国の地方衛生研究所からAH1pdmが1740件、AH3亜型(A香港型)が1039件、B型が88件の分離・検出報告があり、AH1pdm(1740件)は全体(2867件)の61%を占めています。この傾向は県環境衛生研究センターの検出報告においてさらに顕著となり、AH1pdmが88件、AH3亜型(A香港型)が3件、B型が1件と、AH1pdmが96%となっています。

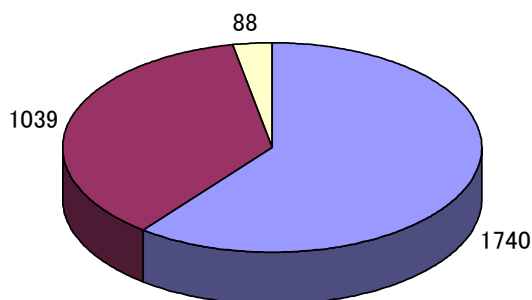
今後、さらに患者報告数が増加する可能性もあるため、手洗いやうがいを十分に行い、感染を予防しましょう。また、咳やくしゃみ等の症状がある場合は、マスクを着用するようにしてください。

なお、インフルエンザの警報・注意報レベル基準値は警報が30.0人(終息基準値:10.0人)、注意報が10.0人です。(共に定点当たり患者報告数)

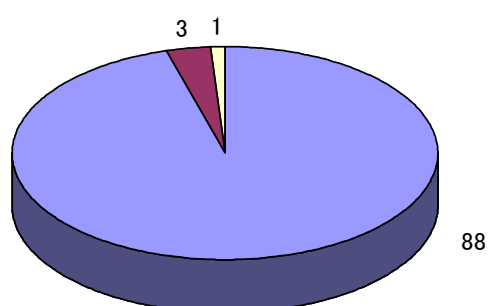
3週前からの定点当たり患者報告数の推移(人)

	今週	1週前	2週前	3週前
和歌山市	16.20	9.60	3.67	1.73
海南	12.33	12.33	0.67	1.00
岩出	15.50	15.33	4.00	1.50
橋本	20.33	12.50	5.00	2.50
湯浅	22.80	13.20	1.60	2.20
御坊	12.67	10.00	1.67	2.33
田辺	9.57	4.57	1.86	0.29
新宮	10.00	5.67	1.67	0.67
串本	7.00	5.50	4.50	1.00

赤字は、注意報レベル基準値超過。



全国



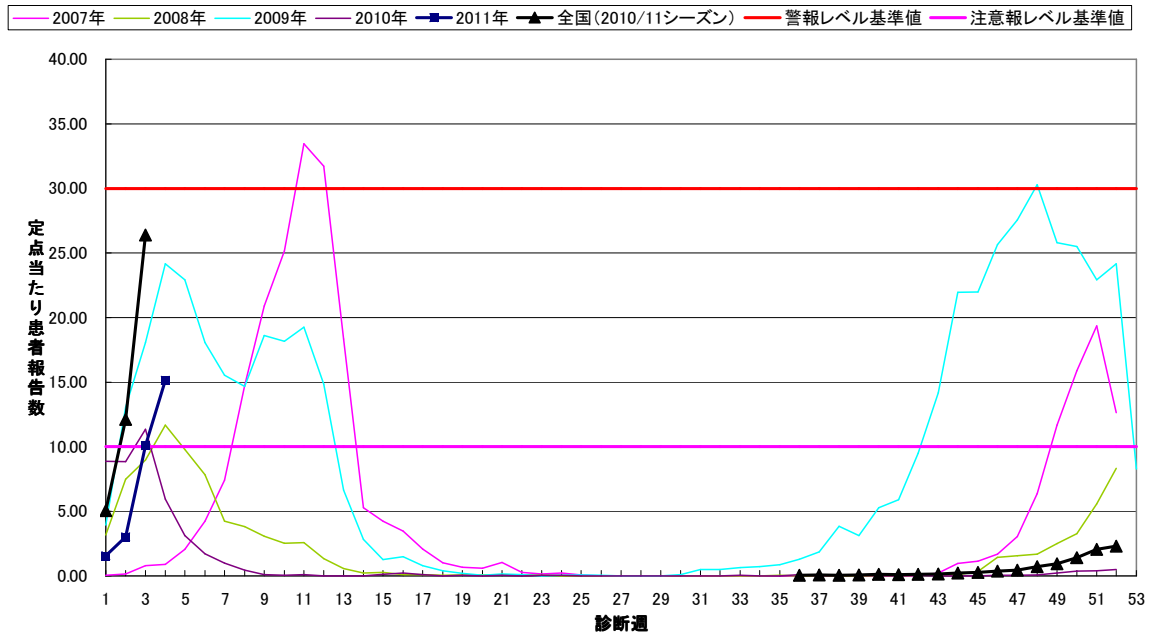
県環境衛生研究センター

■ AH1pdm ■ AH3亜型(A香港型) □ B型

## 全国と県環境衛生研究センターのインフルエンザウイルス分離・検出報告数の比較

全国のグラフは、IASRデータより作成。全国は2010年第36週~2011年3週、県環境衛生研究センターは2010年第40週~2011年3週の累積数(速報値)。

### インフルエンザ(和歌山県全体)



### 一 感染性胃腸炎 : 県全体の患者報告数は減少。 一

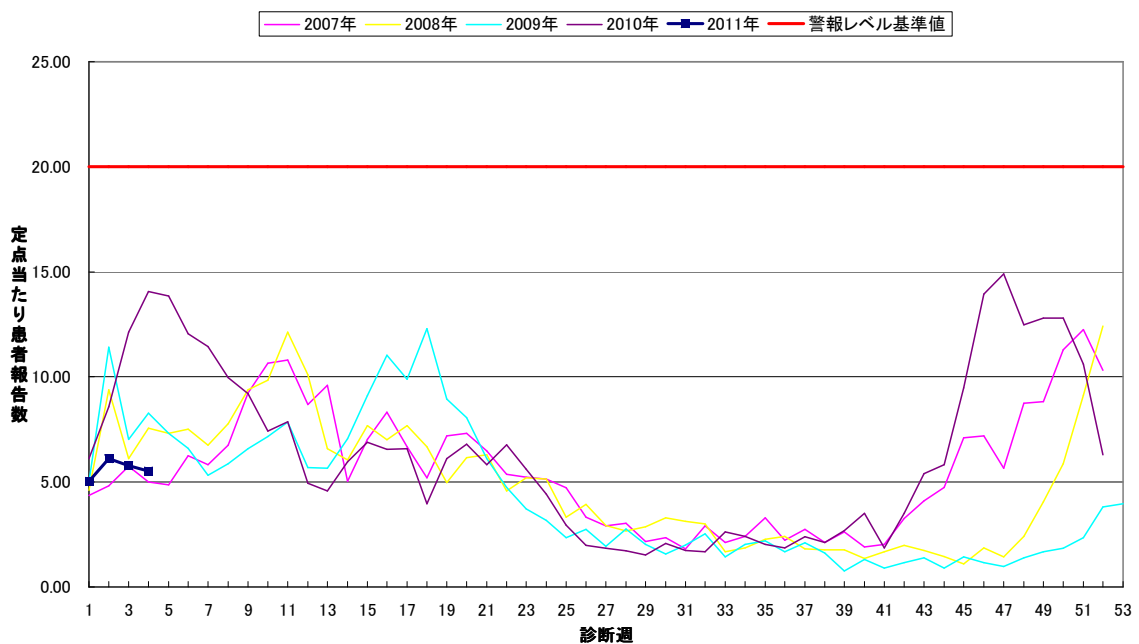
県全体の定点当たり患者報告数は、5.52人（前週：5.77人）とわずかに減少しました。第1週以降、患者報告数の大きな増減はありません。

保健所別では、新宮保健所管内の患者報告数が、9.50人（前週：11.00人）と最も多く、その他、和歌山市、海南、岩出保健所管内で患者報告数が多い状況です。

国が発行している感染症週報第2号（1月10日～1月16日）では、全国の定点当たり患者報告数は8.49人となっています。

なお、感染性胃腸炎の警戒レベル基準値は20.0人（終息基準値：12.0人）です。（定点当たり患者報告数）注意レベル基準値は設定されていません。

### 感染性胃腸炎(和歌山県全体)



－ **流行性耳下腺炎** ： **患者報告数は増加！湯浅、御坊保健所管内で多い状況！** －

県全体の定点当たり患者報告数は、1.71人（前週：1.19人）と再び増加しました。

保健所別では、湯浅保健所管内の患者報告数が、3.67人（前週：0.67人）と大きく増加し、注意報レベル基準値を超えました。前週、最も患者報告数が多かった御坊保健所管内の患者報告数は、3.00人（前週：3.00人）と横ばいで推移しています。

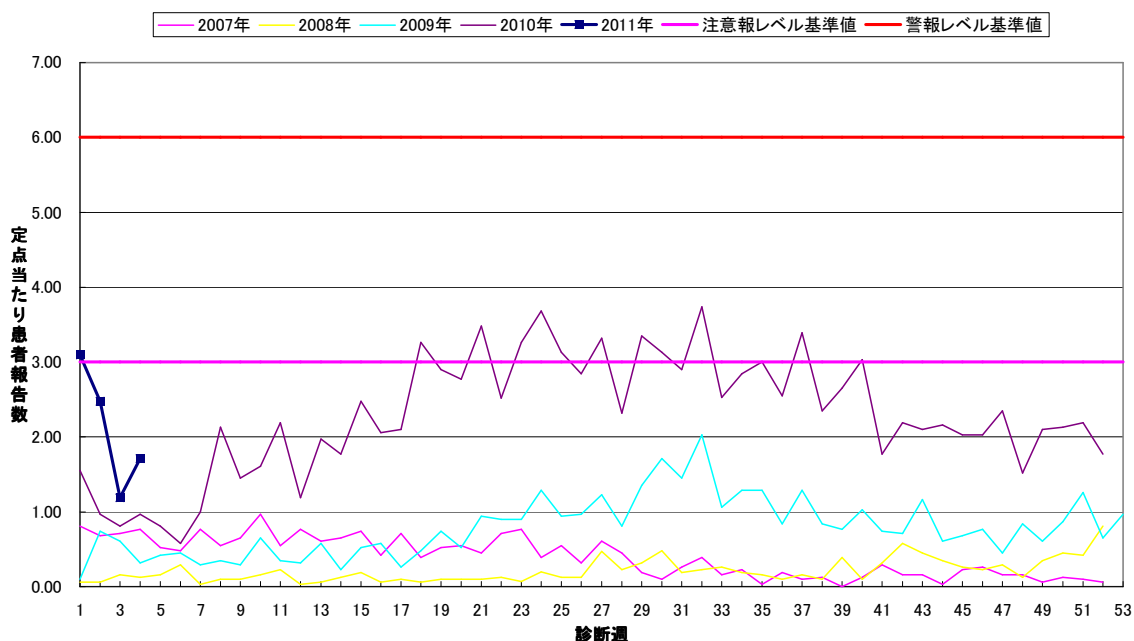
国が発行している感染症週報第2号(1月10日～1月16日)では、全国の定点当たり患者報告数は1.15人で、過去5年間の同時期と比較してやや多い状況です。

なお、流行性耳下腺炎の警報・注意報レベル基準値は警報が6.0人（終息基準値：2.0人）、注意報が3.0人です。（共に定点当たり患者報告数）

流行性耳下腺炎（ムンプス、おたふくかぜ）の詳しい説明はこちら

[http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03\\_35.html](http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03_35.html)

流行性耳下腺炎(和歌山県全体)



－ **その他の感染症** －

伝染性紅斑：和歌山市保健所管内の患者報告数が1.44人（前週：2.00人）と減少しましたが、終息基準値（1.0人）を超えています。県全体の患者報告数は、0.45人（前週：0.71人）で、過去5年間の同時期と比較して多い状況です。全国的にも、患者報告数が多くなっています。

水痘：岩出、田辺保健所管内の定点当たり患者報告数が、それぞれ4.00人（前週：1.50人）、6.00人（前週：1.75人）と大きく増加し、注意報レベル基準値を超えました。県全体の定点当たり患者報告数は、2.03人（前週：2.10人）とほぼ横ばいで推移しており、過去5年間の同時期と比較して特に多くはありません。

## ◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

### <届出状況>

- 1) 当該週に診断された感染症のみ掲載しています。
  - 1類感染症：報告はありませんでした。
  - 2類感染症：結核 4名
  - 3類感染症：報告はありませんでした。
  - 4類感染症：A型肝炎 1名
  - 5類感染症：アメーバ赤痢 1名
  
- 2) 第1週から当該週までに診断された患者報告数を掲載しています。

疾病名	報告数
結核	18
A型肝炎	1
つつが虫病	1
アメーバ赤痢	1

## ◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

### <各保健所の警報注意報レベル状況>

#### 警報レベル

- 伝染性紅斑（和歌山市保健所管内）
- 流行性耳下腺炎（御坊保健所管内）

#### 注意報レベル

- インフルエンザ（和歌山市、海南、岩出、橋本、湯浅、御坊、新宮保健所管内）
- 水痘（岩出、田辺保健所管内）
- 流行性耳下腺炎（湯浅保健所管内）

<年齢階級層別の患者報告数（和歌山県）>

（インフルエンザ）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告	758	8	15	45	26	37	47	37	37	43	53	46	151	42	50	53	38	19	7	4	-
	定当	15.16	0.16	0.30	0.90	0.52	0.74	0.94	0.74	0.74	0.86	1.06	0.92	3.02	0.84	1.00	1.06	0.76	0.38	0.14	0.08	-

（小児科定点対象感染症）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～
RSウイルス感染症	報告	13	5	2	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.42	0.16	0.06	0.06	0.06	0.03	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	4	-	1	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.13	-	0.03	-	-	0.03	0.03	0.03	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	28	-	-	-	-	4	6	1	4	7	3	1	2	-	-
	定当	0.90	-	-	-	-	0.13	0.19	0.03	0.13	0.23	0.10	0.03	0.06	-	-
感染性胃腸炎	報告	171	4	8	24	22	24	17	16	9	11	7	3	21	2	3
	定当	5.52	0.13	0.26	0.77	0.71	0.77	0.55	0.52	0.29	0.35	0.23	0.10	0.68	0.06	0.10
水痘	報告	63	-	2	13	19	13	11	2	1	-	1	1	-	-	-
	定当	2.03	-	0.06	0.42	0.61	0.42	0.35	0.06	0.03	-	0.03	0.03	-	-	-
手足口病	報告	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.06	-	-	-	-	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	14	-	-	-	1	3	4	1	3	1	1	-	-	-	-
	定当	0.45	-	-	-	0.03	0.10	0.13	0.03	0.10	0.03	0.03	-	-	-	-
突発性発疹	報告	13	-	8	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.42	-	0.26	0.13	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	53	-	1	4	3	6	8	4	9	7	4	5	2	-	-
	定当	1.71	-	0.03	0.13	0.10	0.19	0.26	0.13	0.29	0.23	0.13	0.16	0.06	-	-



<保健所別の患者報告数（和歌山県）>

(-:患者報告がない、…:保健所管内に定点が存在しない)

		和歌山市	海南	岩出	橋本	湯浅	御坊	田辺	新宮	串本
インフルエンザ	報告	243	37	93	122	114	38	67	30	14
	定当	16.20	12.33	15.50	20.33	22.80	12.67	9.57	10.00	7.00
RSウイルス感染症	報告	2	1	2	1	3	2	2	-	-
	定当	0.22	0.50	0.50	0.25	1.00	1.00	0.50	-	-
咽頭結膜熱	報告	-	-	2	-	-	1	1	-	-
	定当	-	-	0.50	-	-	0.50	0.25	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	3	1	6	8	-	2	4	4	-
	定当	0.33	0.50	1.50	2.00	-	1.00	1.00	2.00	-
感染性胃腸炎	報告	70	13	22	14	6	6	21	19	-
	定当	7.78	6.50	5.50	3.50	2.00	3.00	5.25	9.50	-
水痘	報告	8	2	16	8	2	1	24	2	-
	定当	0.89	1.00	4.00	2.00	0.67	0.50	6.00	1.00	-
手足口病	報告	-	-	-	2	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	13	1	-	-	-	-	-	-	-
	定当	1.44	0.50	-	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	報告	3	1	5	-	3	1	-	-	-
	定当	0.33	0.50	1.25	-	1.00	0.50	-	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	19	-	6	7	11	6	3	1	-
	定当	2.11	-	1.50	1.75	3.67	3.00	0.75	0.50	-
急性出血性結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
流行性角結膜炎	報告	1	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	0.33	…	…	…	…	…	-	…	…
細菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
無菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
マイコプラズマ肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
クラミジア肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…











## 和歌山県感染症情報（WIDR）2011年第4号

発行日：平成23年2月3日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail [e0318011@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0318011@pref.wakayama.lg.jp)

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2643

E-mail [e0503001@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0503001@pref.wakayama.lg.jp)

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。